

困難な1年にもかかわらず、好調な業績により保険料を減額

こちらは、英文記事「[Positive results and a reduced call in a challenging year](#)」（2021年5月19日付）の和訳です。

2021年5月12日に行われた理事会を経て、Gardは本日、2021年2月20日に終了した年度の業績を発表しました。グループ全体の主要な業績は以下のとおりです。

- 予定年間保険料（ETC）ベースの税引き後当期純利益は6800万米ドルでした。
- ETCベースのコンバインドレシオ（CRN）は104%でした。
- ETCベースの保険料総収入は9億2200万米ドルでした。
- 保険引受外損益は、1億1300万米ドルの黒字となりました。
- P&I mutualメンバーのETCを10%減額し、保険料を3800万米ドル減とした後の純資産は12億6300万米ドルとなりました。

GardのCEOであるRolf Thore Roppestadは次のように述べています。「昨今の頃、私たちの前に何が待ち構えているか、誰も予想できなかったのではないのでしょうか。この1年は、海運業界のすべての人々にとって非常に困難な年となりました。幸い、グループの通年の業績は、海運市場と金融市場の両方が逆風にさらされていた上期時点から大幅に改善されました」

「Marine & Energy事業が堅調に利益を上げた一方、P&I事業は、国際P&IグループのプールとGardの両方において急増した大型クレームによる影響を受けました。また、新型コロナウイルス感染症に起因して、人身クレーム件数が50%増加しました。昨年、船主の方々にとって大変困難な年で、運航における大きな課題が発生したものの、Gardメンバーの皆様が優れた運航を継続されたことが、今回のグループの業績に反映されています」

「パンデミックの嵐の中でも、持続可能な海事産業の発展という私たちの目標は、針路から外れることなく、重要な優先事項であり続けています。私たちは、海運業界の将来の成功に不可欠なテーマに業界全体で取り組むための対策を継続して講じています。このことは、本日発表した2020年度サステナビリティレポートに反映されています。同レポートには、財務報告書と併せて、私たちの目標達成のための枠組みである5つのサステナビリティ開発目標に対する進捗状況を記載しています」

編集者後記

1. Gardは、P&I保険、船舶保険、エネルギー保険商品を提供する船主相互保険組合です。世界13拠点に550人を超えるスタッフを擁します
2. Gardグループ傘下の保険事業会社であるGard P. & I. (Bermuda) Ltd、Assuranceforeningen Gard –gjensidig、Gard Marine & Energy Limited、およびGard Marine & Energy Insurance (Europe) Limitedは、Standard & Poor's社から「A+」の格

付を取得しています。

お問い合わせ

Caroline Wagstaff
Luther Pendragon

Email: carolinewagstaff@luther.co.uk

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。